

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介いたします。
今回は、矢留小学校3年生の2人です。

【問】市人権同和教育推進室（☎77・8842）

大切な友だち



後藤 結菜 さん

みなさんには、大切な友だちがいますか。わたしには、大切な友だちがいます。さそってくれて、いっぱい楽しくしてくれます。そんな友だちをずっと大切にしたいとも思っています。友だちはたくさんいますが、わたしの大切な友だちは、

うそをつかない、友だちのことを信じる人です。わたしの周りには、そんな友だちがたくさんいます。

朝、友だちが、

「おはよう。」

と言います。帰りは、

「おはよう。また明日元気に会おうね。」

と言ってくれます。わたし

は、帰りは、

「おはよう。」

としか言っていないけれど、

友だちは、一言付け加えて

くれます。それを聞くと、

心の中で何か動いて、学校

が楽しいと思えます。わたしは、幸せだと思います。

思いやり



牛島 颯天 さん

「大切な友だち」とは、心を動かしてくれる友だちだと思います。

いこともあります。友だちから仲間外れにされるのは悲しいです。

ほくは、絶対に友だちを

きずつけることはしません。

いじめられた友だちの気持ち

ちが分かるからです。いじ

めている人も、それをだまっ

て見ている人も、いじめら

れている人の気持ちを分

かってほしいです。だれで

もいじめられたわけじゃ

ない。仲良く遊びたいだけ

なのに、なんでけんかになっ

てしまうのだろうと思いま

す。

ほくは、心の中で、「思い

やり」が一番大事だと思い

ます。思いやりがあったら、どんな人の気持ちも分かると思うからです。

これからも思いやりを忘

れないようにして、友だち

を大切にしたいです。

【先生からの一言】

何気ない一言で、相手はうれしくなったり、悲しくなったりします。自分の周りにいる人を大切にしたいと思うとき、目には見えない優しさや思いやりの心を、言葉や行動で表すことができる人になってほしいです。

広報やながわ

令和5年4月号 No.425

●発行 柳川市 / 〒832-8801 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係（直通）☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp> ●e-mail kouho@city.yanagawa.lg.jp

●発行日 令和5年4月1日
【広報やながわ】は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

柳川

広報やながわ

Public relations magazine of Yanagawa

CONTENTS

	ページ
令和5年度所信表明、予算	2~7
ごみ減量、大型遊具ほか	8~17
もちふみ、まちかどレポートほか	18~21
お知らせ掲示板、活動紹介ほか	22~31

4月号

2023.No.425



親子で地域の落書き消し

北矢加部地区子ども会は3月5日、同地区内の有明海沿岸道路高架橋下で落書きを消す作業をしました。この高架橋下は3年ほど前から黒い塗料で落書きされ、景観を損ねていた場所。参加した親子約30人は、同国道事務所の職員と共にローラーで白色のペンキを上塗りし、約40分かけて落書きを消していきました。蒲池小学校1年の江崎紫皇さんは「きれいになってうれしい」と喜んでいました。